

【令和6年度 久寺家中学校グランドデザイン】

学校教育目標 『これからの社会を生き抜くたくましい力と豊かな心を持った生徒を育てる』

国・千葉県の施策

- ・学習指導要領の改訂
- ・新みinnで取り組む「教育立県ちばプラン
- ・「生きる力」の育成
- ・確かな学力、豊かな心、健やかな体、キャリア教育

めざす生徒像

- * 自発的に活動に取り組む生徒
- * 相手のよさや意見を認め、尊重できる生徒
- * 相手の気持ちがわかり、感謝できる生徒
- * 最後まで諦めない強い意志力のある生徒
- * 自分の考えや意見を発信できる生徒

我孫子市の施策目標

- ・個性を尊重し、互いに学び合う生涯学習の実現
- 【目標】子どもの創造性と自主性を育む教育の充実
- ・小中一貫教育の推進

めざす教師像

- * 主体的に学び、考え、活動する教師
- * 生徒、保護者の声に耳を傾けられる教師
- * 常に生徒に寄り添う教師
- * 何事にも誠実に取り組む教師

校訓：自学 礼節、鍛錬

皆で目指す「あいさつ日本一」

社会で生かせる基礎力の育成

基礎力とは
学力・発信力・コミュニケーション力
GRIT力(やりぬく力、粘る力)

連携

場づくり

「学び」
「認め」
「発信」

- ・保護者 ・地域
- ・相談機関 ・関係教育機関

「自ら取り組む、活動の場」
・輝く場 ・達成の場 ・感動の場

部活動

授業・学活・道徳

総合的な学習

行事

久寺家中の合言葉 『心三～好奇心・探求心・向上心～』

知育

【重点目標】

- グリッド力の育成
- 授業の充実、授業改善
- 生徒の自発的活動のさらなる活発化とリーダー育成

【経営の重点】

- 学習指導の充実
- 道徳教育の推進
- 特別活動、進路指導の充実
- 生徒指導の充実

体育

- 部活動の充実
- 研修の推進
- 体育・健康・安全教育の推進
- 小中一貫教育の推進

徳育

協力
連携
共有

久寺家中学校区(小中一貫教育)9年間で目指す児童

『郷土を愛し、これからの社会をたくましく生き抜く豊かな心と確かな学力をもった』

教務チーム

- ① 目指す児童・生徒像の共有
- ② 学びの系統性カリキュラムの作成、実施

研究チーム

- ① 学力、体力の向上
- ② 研究、研修、授業の交流と参観
- ③ 小中一貫の日の企画・運営

生徒指導チーム

- ① 指導項目・内容の共通理解
- ② 教育ミニ集会の実施
- ③ 不祥事根絶研修会の実施

特別支援チーム

- ① 個別の教育支援計画の引き継ぎ
- ② 合同学習会の実施
- ③ 合同交流会の充実

令和6年度 久寺家中学校区 小中一貫教育グランドデザイン

目指す 15歳の姿

郷土（ふるさと）を愛し、
21世紀をたくましく生きる
豊かな心と確かな学力を持った子

中学校区の実態

- 郷土への関心が薄い。
- 基本的な学力のある児童・生徒が多い。
チャレンジ力やたくましさには欠ける。
- 心が優しい児童・生徒が多く、穏やか。

重点

- 郷土愛を育む。
- 新しいことに進んで取り組む。
- 発信力の育成。

我孫子市小中一貫教育の目指す子ども像

- ふるさと我孫子を愛し、誇りに思う子ども（郷土愛）
- 確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども（未来を拓く力）
- 自分に自信を持ち、自他を大切にする子ども（豊かな心）

保護者・地域の願い

- 自分や相手に優しい人であって欲しい。
- たくましさを身につけ、どんなことにもチャレンジする人になって欲しい。

並木小学校教育目標

21世紀を生き抜く並木っ子
心やさしく、かしこく、たくましく

久寺家中学校教育目標

これからの社会を生き抜く、たくましい力と豊かな心を持った生徒を育てる

根戸小学校教育目標

よく遊び よく学び 思いやりのある子

環境でつなぐ

【生活のきまり】

中区で「生活のきまり」を共有し、発達段階に応じたきまりを作成する。

【学習のきまり】

中区で「学習のきまり」を共有し、発達段階に応じたきまりを作成する。

学習でつなぐ

【キャリア教育】

初期では町探検、前期では校外学習、中期では職業人の話を聴く会、後期では職場体験学習を実施する。

【ふるさと教育】

「ふるさと我孫子の先人たち」について学習する。中期では「井上二郎」「岡田武松」「飯泉喜雄」「嘉納治五郎」「血脇守乃助」「田口静」を学習する。後期は「松岡鼎」「杉村楚人冠」「中野治房」「志賀直哉」「柳宗悦」「村川堅固」を学習する。

人でつなぐ

【児童生徒の交流】

毎年1月の最終木曜日を「小中一貫の日」と設定し、生徒会主体の会を開いたり、学習・部活動の体験をしたりする。
特別支援3校合同交流会を実施し、一緒にゲームをしたり、音楽を奏でたりする。

【職員の交流】

3校合同の教育ミニ集会、不祥事根絶研修会を実施する。

小中一貫教育推進協議会

校長・教頭
教務主任・研究主任・生徒指導主任
特別支援コーディネーター

地域・保護者との連携

学校運営協議会（コミュニティ・スクール）
PTA
地域学校協働本部

教務チーム

- ①目指す児童・生徒像の共有
- ②学びの系統性カリキュラムの作成・実施
- ③教育ミニ集会の実施

研究チーム

- ①学力、体力の向上
- ②研究、研修、授業の交流と参観
- ③小中一貫の日の企画運営

生徒指導チーム

- ①いじめ防止対策
- ②指導項目・内容の共通理解
- ③不祥事根絶研修会の実施

特別支援チーム

- ①個別の支援計画の引き継ぎ
- ②合同交流会の充実